

## 「男井戸川調整池ビオトープの植物たち」のお知らせ

主催 群馬大学社会情報学部環境科学研究室  
殖蓮公民館・殖蓮地区自然環境を守る会

男井戸川調整池ビオトープでは地域の自然景観を再生しつつあり、4月・5月は、美しい花、可憐な花を咲かせる在来植物も多く、連休中が見頃となっております。ぜひビオトープ内をご散策下さい。

また昨年より、群馬県内で育成中のチノー・ビオトープさん（藤岡市）、アドバンテスト・ビオトープさん（明和町）とご一緒に、地域の皆さんとの交流を深めるための集い「群馬ビオトープフォーラム」を開催しております。このフォーラムを、今年は男井戸川調整池ビオトープで行います。ぜひお越しください。

日時 平成30年5月2日（水）13時30分～16時

会場 殖蓮公民館 伊勢崎市上植木本町2760 電話0270（26）4560

内容 第一部 殖蓮公民館

講習「ビオトープに生育する植物の名前と見分け方」

講師 石川真一（群馬大学社会情報学部環境科学研究室教授）

第二部 男井戸川調整池（第二部参加者は 長靴を持参して下さい。）

観察会「男井戸川調整池ビオトープに生育する植物」

案内 群馬大学社会情報学部環境科学研究室 学生

お願い 参加人数事前把握のため、4月末までに連絡をお願いします。

参加者氏名（代表）、参加人数、所属団体名

メール（uehasu-k@city.isesaki.lg.jp）またはファックス（0270-25-4196）



平成29年春に男井戸川調整池ビオトープで生育が確認された、極めて貴重な絶滅危惧種キタミソウを観察する予定です



男井戸川調整池ビオトープに生育する絶滅危惧種カワジシャ。外来種のオオカワジシャ（駆除する必要あり）とよく似ているので、見分け方を説明します。